

# 常翔学園の家族の一員となられた皆さんへ

学校法人常翔学園 理事長 坂口 正雄

ご入学おめでとうございます。夢や希望を抱いて広島国際大学の門をくぐられた皆さんに心からお祝いを申し上げます。

本学は1998年に開学し、昨年創立10周年を迎えました。設置母体である常翔学園は87年の伝統があります。「世のため、人のため、地域のために理論に裏付けられた実践的技術をもち、現場で活躍できる専門職業人の育成を行いたい」という建学の精神に基づき、日々の教育活動を展開しています。また、学園では学生、保護者、卒業生、教職員を一つの「家族」ととらえた「四位一体」の経営理念を掲げています。広島国際大学に入学された皆さんは、常翔学園の「家族」の一員となられたわけです。

さて、世界は100年に一度と言われる歴史的な大不況の時代に突入しています。わが国でもさまざまな企業の業績が悪化の一途をたどり、雇用情勢が不安定さを増すばかりです。皆さんには本学で、どのような社会情勢下でも対応できる「社会人基礎力」をしっかり身につけていただきたいのです。

授業や課外活動などでさまざまな経験を重ね、知識や技能を身につけるとともに友人や先生方との「絆」を深めてください。失敗を恐れず、何事にも積極的に取り組んでください。卒業を迎えるころには、どんな困難にも打ち勝てる若者に成長していると確信をしています。広島国際大学の学生としてのプライドを胸に、充実した学生生活を送られることを祈っています。



## 「自らの学生生活プラン、人生プランを立てて進もう」

広島国際大学 学長 森永 規彦

本学は、これまで健康・医療・福祉の分野を主力とし、それに心理科学、工学の分野も加えて、全体としては6学部14学科からなる総合大学的雰囲気を持つ大学として発展してきました。特に、保健医療、医療福祉、看護、薬学の資格系4学部は、いずれも全国トップクラスの高い資格取得率を維持していますし、中には昨年の薬学部のように国家試験合格率全国1位を達成した学部もあります。また、心理科学部、工学部も含めた就職率は毎年ほぼ100%になっています。

このように高い国家資格取得率や高い就職率などの実績の背景には、充実したキャンパス施設・設備のもとに、教員によるきめ細かく丁寧な教育と学生諸君の頑張りがあるからで、これこそが本学が有する高い教育力を示すものと思っています。つまりは本学の立派なブランド力なのです。

このように、新入生の皆さんを迎え入れるに当たっては、大学は責任をもって皆さんを無事に育て上げ、社会に送り出せるだけの工夫と努力をしています。皆さんも大学を信頼し、一旦、過去は捨て、白紙の状態とし、自らの人生これからだという気持ちで、自らの学生生活プラン、人生プランを立ててみて下さい。

プランを立てるということは楽しいことでもあります。きっと、過去にとらわれない、将来に向けての明るく発展的なプランが、各人各様、でき上がることでしょう。そして、あとになって、もったいない学生生活とならないように自覚をもって活動してくれることを期待しています。



## 学部長メッセージ



保健医療学部長  
高橋 浩二郎

保健医療学部新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。みなさんは、診療放射線技師・臨床工学技士・理学療法士というスペシャリストへの道を目指し、これから高校より遥かに高度で専門的な内容に驚くことや国家試験の勉強と忙しい大学生活を過ごされると思います。スペシャリストへの道は険しいけれど、ひとりではありません。友人・家族・教職員がいることを忘れず、貴重な大学生活を楽しく過ごしてください。



心理科学部長  
森本 修充

心理科学部に入学おめでとうございます。新春を迎えると同時に、瑞々しいあなた方をキャンパスに迎えて、心理科学部の教員も職員も喜びと同時に身が引き締まる思いです。心理科学部は、3つの学科がそれぞれの立場から、心理・コミュニケーション・感性というキーワードを基に、人の心を様々な立場からよりよく理解し、人間関係形成に最も必要なコミュニケーション力を身につけ、心の理解がものづくりにもどのように関わっていくか、を徹底的に教育します。あなた方の多くの成長と変革の4年になることを目指します。



工学部長  
小谷 教彦

工学部へのご入学、おめでとうございます。工学部の教職員は、皆さんとお会いできることを楽しみにしています。大学では、高校とは一味違った授業が始まります。大学では、君たちの意志を尊重します。自分に責任を持って、しっかりした計画を立てて下さい。分からないことや困ったことがあれば、先生に聞いて下さい。友達を作りましょう。友達との情報交換は、大学生活を楽しく有意義なものにします。これから4年間、大学院へ進学する人は6年間、一緒に歩んでゆきましょう。



医療福祉学部長  
岡崎 仁史

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。医療福祉学部は、少子・高齢・国際化と激動する日本において、保健医療と協働して、個人の自立生活の支援および福祉国家・福祉社会の形成を担う「教養ある専門職業人」を養成しています。大学は保護者と連携しつつも、学生が他者との関係の中で自律的に判断し生きていく力を修得するように、支援しています。みなさんの志を維持して、学生仲間、教職員とともに、学生生活を豊かにしようではありませんか。



看護学部長  
小笠原 知枝

新入生のみなさん、看護学部へ入学おめでとうございます。看護師、保健師へのスタートをきった気持ちはいかがですか。看護師、保健師はいま社会が一番注目しているスペシャリストです。人に向うこのスペシャリストなる道は、決して平坦ではありません。身体や心を病める人々、健康に自信のない人々へのケア、指導、教育ができるためには、看護学に関する知識、技術を勉強することは、はじめの第一歩です。しかし、これだけでは冷たい人間になってしまいます。人には温かく、やさしくいたわることのできる構えや態度を身につけなければなりません。まずは、大学の身近な友だち同士が支え合いながら、学内での講義や演習、そして学外の実習を乗り越えて、国家試験合格を目標に気合いを入れて、一步一步確実に学んでゆきましょう。看護学部の先生方は、若くてエネルギーあふれるみなさんの健康を期待しています。初心を忘れずに頑張ってください。



薬学部長  
中牟田 弘道

薬学部新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。薬学部教職員を代表して心よりお祝い申し上げます。今日から皆様は、広島国際大学薬学部の一員として薬の専門家薬剤師を目指すこととなりますが、大学では単に薬に関する専門知識の修得にとどまらず、幅広い教養の獲得と豊かな人間性の形成を目指し、講義、演習や実習に加えてサークル活動等にも積極的に参画することにより社会から求められる人間になるよう努力してください。